

目次

□巻頭言 高速道路の課題……………河内 稔 典/1  
 建設機械の生産、輸出入の動向……………西 脇 由 弘/3  
 表層混合処理による軟弱地盤の改良……………西 尾 孝 彦/9  
 —東関東自動車道秋津工事 西 原 弘  
 東関東自動車道における……………西 尾 孝 彦/16  
 コンクリート橋の施工概要 西 猪 坂 泰 明

グラビヤ—コンクリート橋の施工(基礎工から上部工まで)

TBMによる斜坑掘削の最終報告……………西 田 永 佳 夜 晴 夫/23  
 —電源開発下郷発電所工事 山 田 秋 夫

高浜発電所増設工事における主要建設機械……………中 川 覺/31

□随 想 モスクワの交通機関あれこれ……………両 角 常 美/36

□昭和55年度官公庁・建設業界で採用した新機種

建設省……………本 田 宜 史 一 晋/39

運輸省……………丸 山 野 研 教 一 雄/47

日本国有鉄道……………藤 田 庸 彰 彰 敏 彰 敏 彰 敏/49

大型建設機械の分割輸送に関する調査……………後 藤 浩 平 一 尚/53

□部会研究報告

油圧ショベルの安全性評価手法に関する調査研究……………安全対策専門部会建設機械安全調査委員会/59

原位置土質・地質調査の研究と留意点……………施工技術部会原位置土質・岩質測定研究委員会/66

□新機種ニュース……………調 査 部 会/72

□文献調査

文献目録紹介……………文 献 調 査 委 員 会/77

□整備技術

整備業務におけるコンピュータの活用状況……………整備技術部会/82

□統 計

建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移……………調 査 部 会/84

行事一覧……………/85

編集後記……………(下村・松島)/88

◀表紙写真説明▶

住友 FMC Link-Belt

機械式トラッククレーン HC-248 S  
住友重機械建機販売株式会社

ワンブロックがますます大型化するプラント建設、橋梁工事など大規模工事に最適な150tぶりトラッククレーンである。パワフルなつり上げ性能はもとより、スムーズな操作性、快適な居住性を図り、車検姿勢は既存のHC-108 BS、HC-218 S、HC-258 Jと同様台車方式である。クレーン部とキャリヤ部は独自の機構により、他のクレーンを使うことなく短時間に、かつ簡単に上下分割ができ、移動にも機動性を発揮することができる。

◀主な仕様▶

最大つり上げ荷重……………	150 t
基本ブーム長さ……………	12.2 m
キャリヤ型式……………	三菱K-K 1302
駆動形式……………	8×4
エンジン定格出力……………	
クレーン用……………	200 PS/1,800 rpm
キャリヤ用……………	310 PS/2,200 rpm
車両走行重量……………	37,860 kg
作業時重量(基本ブーム時)……………	117,000 kg